

# マルイファミリー溝口とノクティプラザの共創

ノクティ環境テーマ

**「みんなで地球をまもろう！」**

ゴミの分別排出の徹底とリサイクルの推進



2021年5月13日

(川崎市)スマートライフスタイル大賞／(環境省)脱炭素チャレンジカップ

2020プレゼンテーション資料

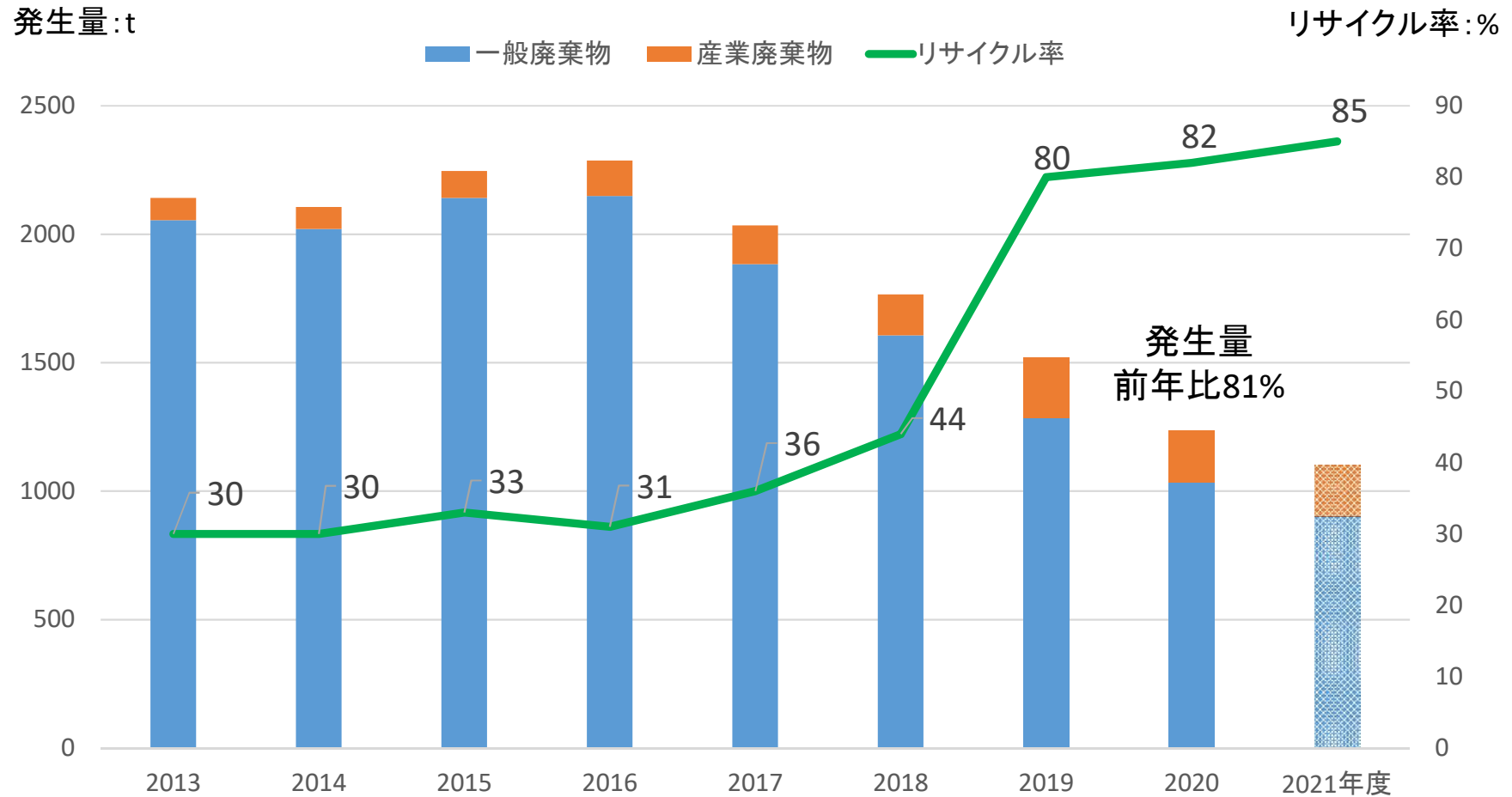
おかげさまで、ノクティは、今年で開業24年目を迎えます。



マルイファミリー溝口はノクティの核店舗です

# 1. ゴミ量とリサイクル率の移り変わり

現在、リサイクル率85%の商業施設をめざして活動中です。



## 2. 環境保全に伴うゴミ処理運用の変更計画

ゴミの排出量の削減と排出者の適正な費用負担をめざし、ゴミ処理運用の変更と従量課金制への移行を行います。

2019年度

生ゴミ分別開始、更なる分別の徹底

ゴミ処理施設の改修、処理協力会社様の変更

テナント様毎に種類別計量を開始

\* マルイフードホールテナント様へ従量課金制先行導入

2020年度

成果を検証、従量課金制への準備

各テナント様のゴミ処理費改定

2021年度

全テナント様で従量課金制開始

食品ロス削減の取り組みを推進

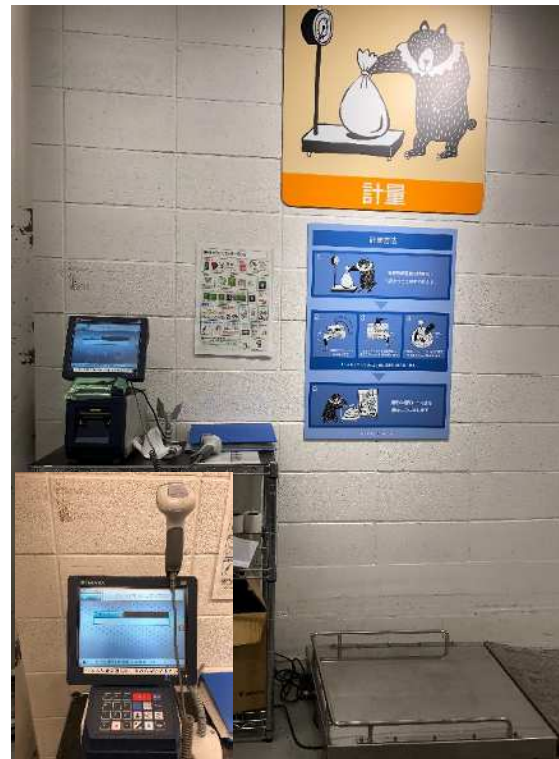
# ①分別の徹底とリサイクルの推進

分別サポート人員を配置、各テナント様及び協力会社様と共に、分別の徹底を行っています。また、計量器を利用して、各テナント様から排出されるゴミの種類・量を把握するデータ管理を行っており、焼却するゴミを減量化し、リサイクルを推進しています。

■廃棄物の分別一覧表			
<b>可燃ごみ</b> 紙の類、カーボン紙、雑誌、布類・古着、ちり・目こり、シール、紐・糸くず、汚れた紙ゴミ等	<b>吸殻</b> 吸殻	<b>生ごみ</b> 弁当の残り、果物、O-15等、生ゴミの類	
<b>新聞</b> 朝報・市販チラシ	<b>雑誌</b> 雑誌・ノート、本、パンフレット	<b>OA紙 (白紙類)</b> ポスター、色紙、カンニング	
<b>ミックスペーパー (汚れや特殊加工のない紙)</b> 汚れた紙、紙袋、紙がき、封筒、紙製の箱、紙のトレー		<b>シュレッダー紙</b> シュレッダー紙	<b>ダンボール</b> ダンボール
<b>廃プラスチック類</b> (生ごみ、動物の糞等は、必ず袋の裏に入れてください) ビール、ラップ類、食品容器、その他、柔らかいプラスチック製品	<b>ペットボトル</b> ペットボトル	<b>ビン</b> ビン	<b>カン</b> カン
<b>混合廃棄物 (刺れ物、鋭器くず、ガラス・金属、灰砂)</b> はさみ、文房具、取組機、取組機、コード類	<b>廃電灯</b> 蛍光灯、LED電球、LED電球、LED電球	<b>乾電池</b> 乾電池	

福岡県環境 市の廃棄物につきましては、お問い合わせください。  
 業務部 TEL 03-5639-0195 (受付時間9:00~17:00)  
 市民課 TEL 03-5639-0195 (受付時間9:00~17:00)  
 パーテーション及び目録として 2025年3月発行の廃棄物  
 分別表、分別表等 配布

分別表



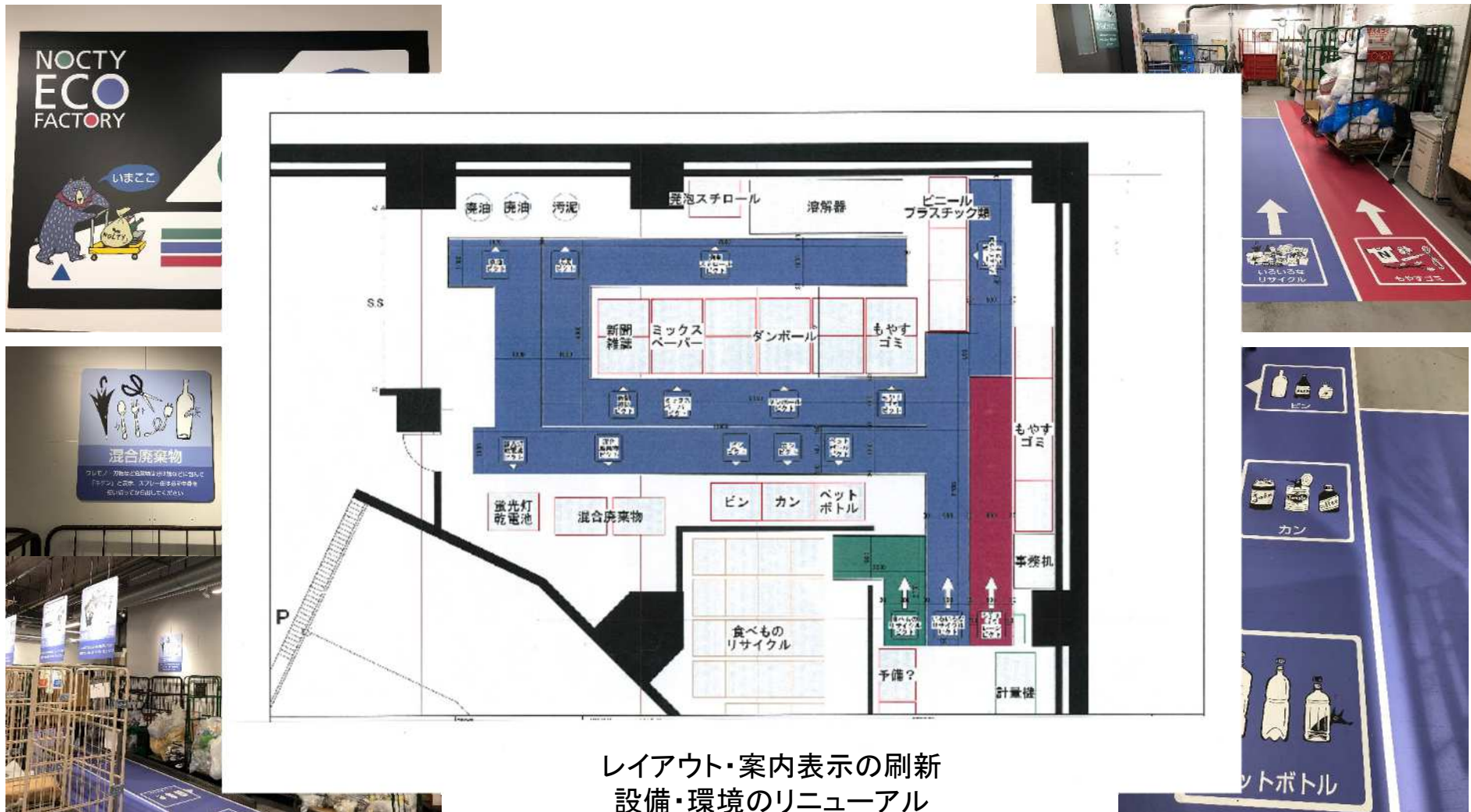
計量システム



計量器操作方法

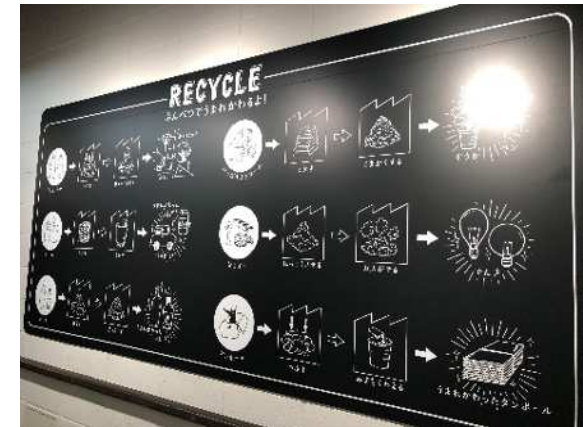
## ②ゴミ処理施設の環境改善

レイアウト・案内表示の刷新や、床・壁・照明を改善し、誰もが安心して分別できる環境を整え、名称も「エコファクトリー」としました。



### ③川崎市在住イラストレーター様との共同作業

「エコファクトリー」と改めるに際し、案内板やイラスト制作などを担当、ゴミ処理施設のイメージ刷新にご尽力いただきました。



2019年8月2日タウンニュース掲載

イラストによるメッセージを発信

## ④ ゴミ処理設備の見直し

大型貯留機を撤去し、新たに生ゴミ分別室を設けました。生ゴミは、この冷蔵エアコン室で一時保管し搬出しています。



生ゴミ専用室

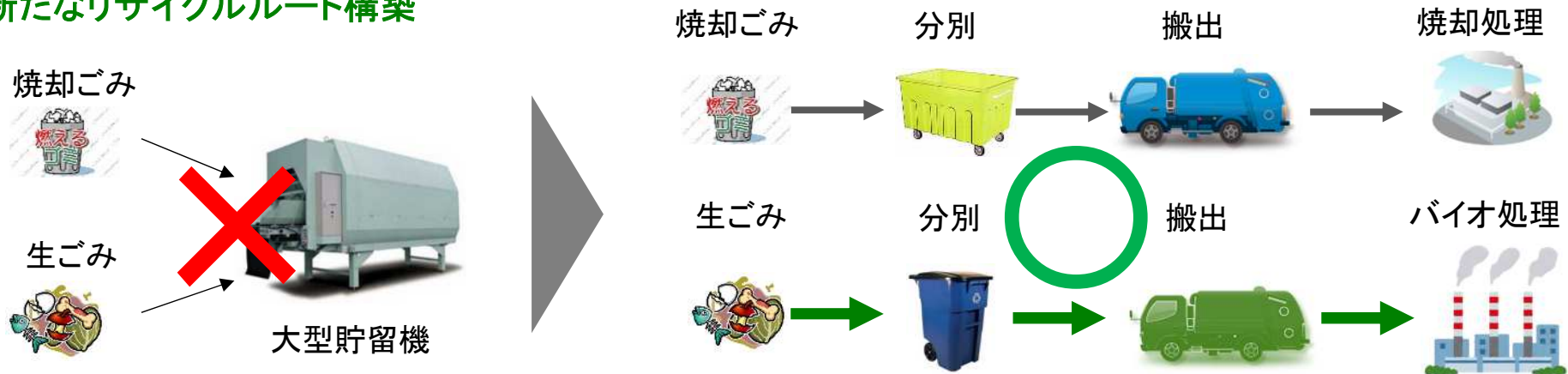
一時保管の生ゴミと計量済シール



## ⑤生ゴミのリサイクル

排出された生ゴミからバイオガス(メタンガス)を発生させ、ガスエンジンにより発電・売電し、発生したバイオガスは都市ガスとして供給を行っているゴミ処理会社様に変更しました。

### 新たなリサイクルルート構築



生ゴミ・リサイクル施設(外観・発酵槽)



廃プラ・リサイクル施設(処理機・分別作業)

## ⑥テナントスタッフへの啓蒙活動

月1回のテナント店長会議では、廃棄物に関する情報を提供し、各テナント様の廃棄物に関する意識向上を図っています。今後、テナント様毎にどんなゴミをどれだけ出したかがわかるように、ゴミの見える化・見せる化を行っていきます。



分別に関する情報提供



月1回のテナント店長会議  
(運用変更会議:1~4月 延べ27回900名参加)

## ⑦食品ロス削減

飲食テナント様を食べきり協力店登録、川崎市環境局様と連携し、年2回お客様参画型の「食べきりイベント」を開催しています。また、店内の電子看板を活用し、活動を幅広く広報しています。



食べきり協力店表示・イベントの様子・電子看板  
(食べきり写真を見せるとグッズプレゼント)

テナント店長会において  
フードロスマッチング・テナントの募集

## ⑧地元との連携

行政機関様と連携し、地域の環境リーダー育成研修への協力・意見交換や、環境活動発表会への参加など、地元と「これから」を一緒に考えていきます。



環境リーダー育成研修への協力



地元梶ヶ谷小学校の児童様との活動発表会

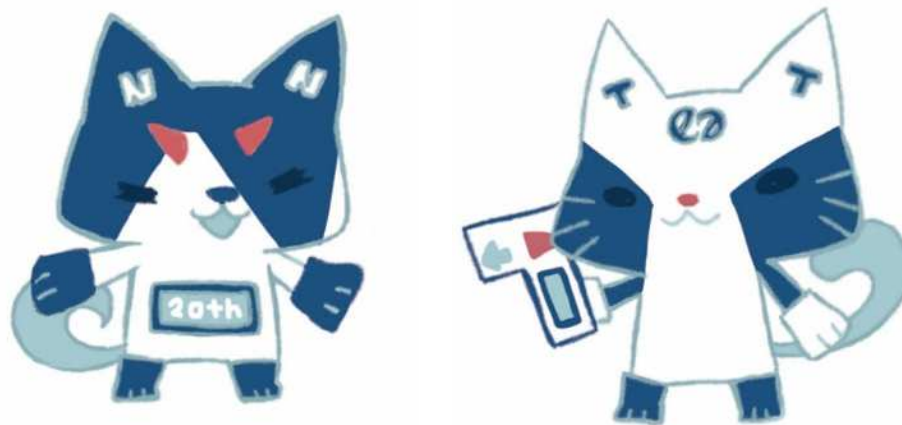
### 3. 2020年度実績

生ゴミを分別することで、リサイクル率は82%と向上しました。  
また、発生量も減量してゴミ処理費の低減につながっています。

#### 重要指標

リサイクル率	82%(2013年度比+52%)
発生量	2013年度比58%(最終焼却量15%)
ゴミ処理費	2013年度比70%
(ご参考)	
15年間設備費 見通し (導入・運営)	30%減

これからも、マルイファミリー溝口とノクティプラザは、  
環境保護と地域のためになる施設を目指して、努力を  
続けていきます。



みぞのくち新都市株式会社